

にっこり笑顔



発行：校長 菅 昌徳

<文化祭>



10月2日（土）、高等部生徒代表の挨拶を始まりに、文化祭の舞台発表が開幕しました。小学部では、「桃太郎」の劇を、中学部では、「長崎の自然・生きもの」について学習したことの発表をしました。これまでの練習の成果を一人一人が100%発揮して友達と協力しながら元気いっぱい発表してくれました。緊張はしたけれど、やり遂げた後の笑顔はととても輝いていました。

高等部では陶芸班・紙工班・経験作業班の三つの作業班に分かれて作業学習で作った物を販売しました。笑顔と丁寧な言葉で接客することを心がけて販売活動をやり遂げました。自分たちが作った物が売れるたびに生徒たちは顔をみ合わせて笑顔いっぱいになっていました。



<クリーンアップ大作戦>



10月24日（月）、生徒会を中心に全校で取り組む清掃活動「クリーンアップ大作戦」がありました。いつもお世話になっている地域の方々への感謝の気持ちをもって高等部は駐車場の草取りやゴミ拾い、中学部は幼稚園後の草取りや落ち葉拾い、小学部は、校内清掃とそれぞれの決められた場所の作業に取り組みました。作業が終わってからの閉会式で、教頭先生から「大作戦は成功しましたか」の声掛けに集まった児童生徒たちからは一斉に「は～い、大成功です」と笑顔いっぱい元気な返事が返ってきました。その表情は達成感で満ち溢れていました。

「みんなやったね、作戦大成功だよ」と心の中で叫びつつ拍手を送っていました。

最後になりましたが、このクリーンアップ大作戦に保護者の皆様がたくさん参加していただき、児童生徒が通う通学路の清掃活動をしていただきました。感謝いたします。ありがとうございました。



【校長先生のホッコリ笑顔になった話】

【一緒にね・・・】

登校の見守りをしている校長先生の目の前で出来事です。小学生低学年の女の子が、道向こうにいる中学生のお姉さんを見付けて手を振って待っていました。中学生のお姉さんもそれに気づき手を振りながら校長先生の前までやってきました。「おはようございます！」と挨拶に答えて通学路を歩いていきました。お姉さんが近く来ると低学年の女の子は「一緒に行こう」と手を出し話しかけました。「どうするのかな？」と見つめているとお姉さんは「いいよ、行こう」と優しく手を差し伸べて車を注意しながら歩いていきました。

【どうぞ・・・】

同じ週の出来事でした。中学生の女の子と男の子が並んで登校してきました。先に横断歩道の前についたのは男の子、車が止まるのを待っている間に女の子も横に並んでいました。渡った先の歩道はととても狭く、止まっている車を避けて行くのもやっとの場所です。横断歩道を渡った後はそのまま男の子が行くのだらうと思っていたのですが、突然男の子は立ち止まり、女の子に向かって「どうぞ」と手を差し伸べて道をゆずってくれました。女の子は「ありがとう」といって先に歩き出しました。

違う日の違う子供たちの朝の出来事ですが、子供たちの他者を思いやる心が一人一人に確実に育っていることを実感した出来事でした。心の育ちが大人への育ちへとつながると信じています。これからも「思いやり」を大切にしてほしいと願っています。